

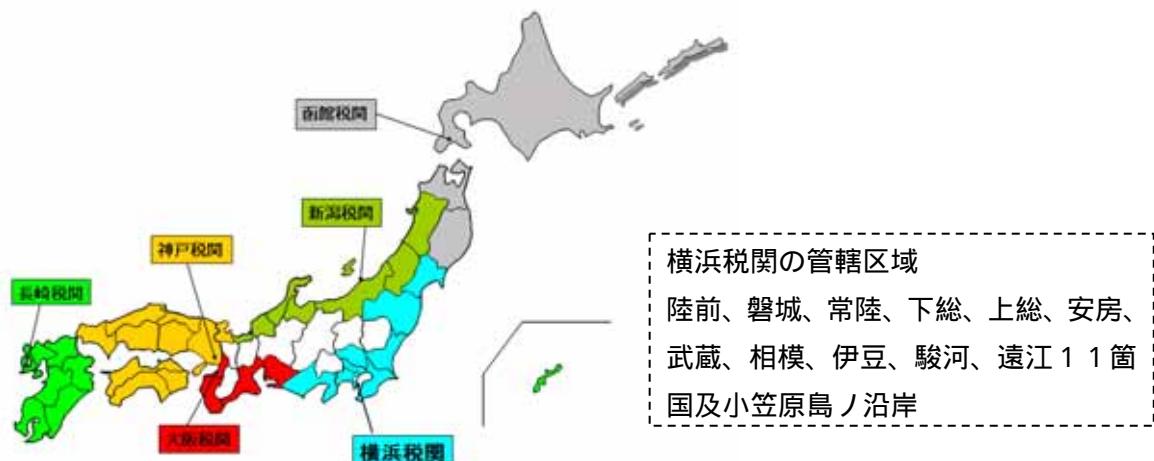
## (参考6)

# 横浜税関管轄区域の変遷

### 1. 明治23年(1890)勅令による税關管轄区域の制定

税關の管轄区域が初めて制定される

管轄区域は国名(例:相模)で表示



### 2. 明治35年(1902)11月当時の管轄区域

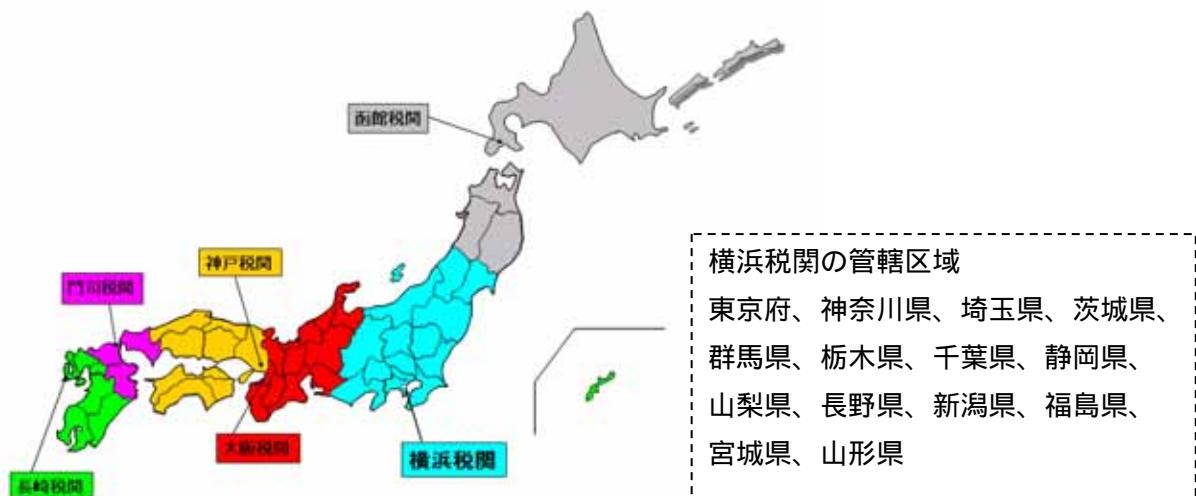
新潟税關が廃止され、新潟県・山形県が横浜税關の管轄となる



### 3. 大正6年(1917)6月当時の管轄区域

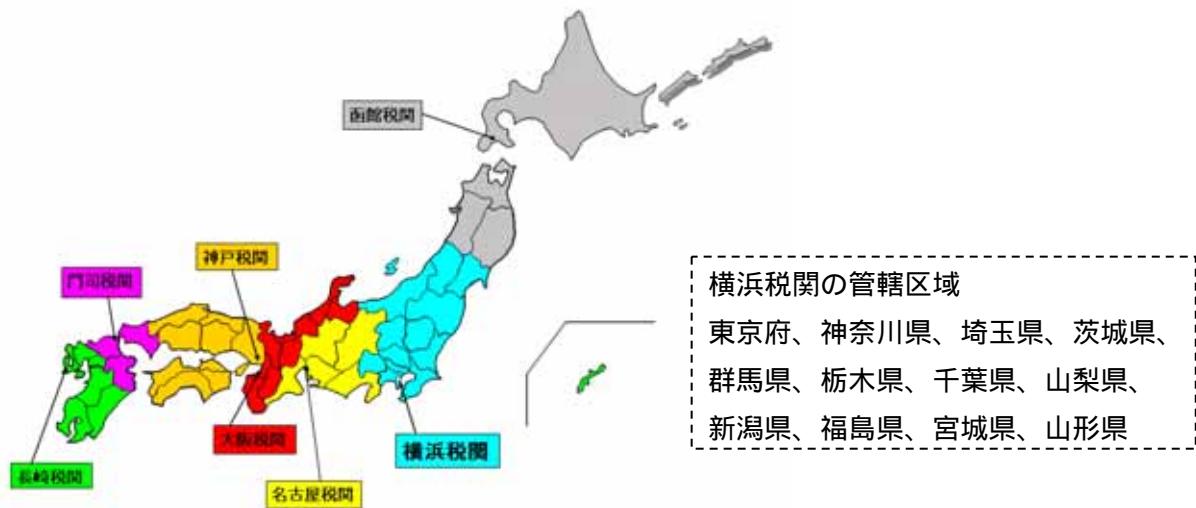
管轄表記が国名から県名に変わる

内陸の県も税關管轄区域となる



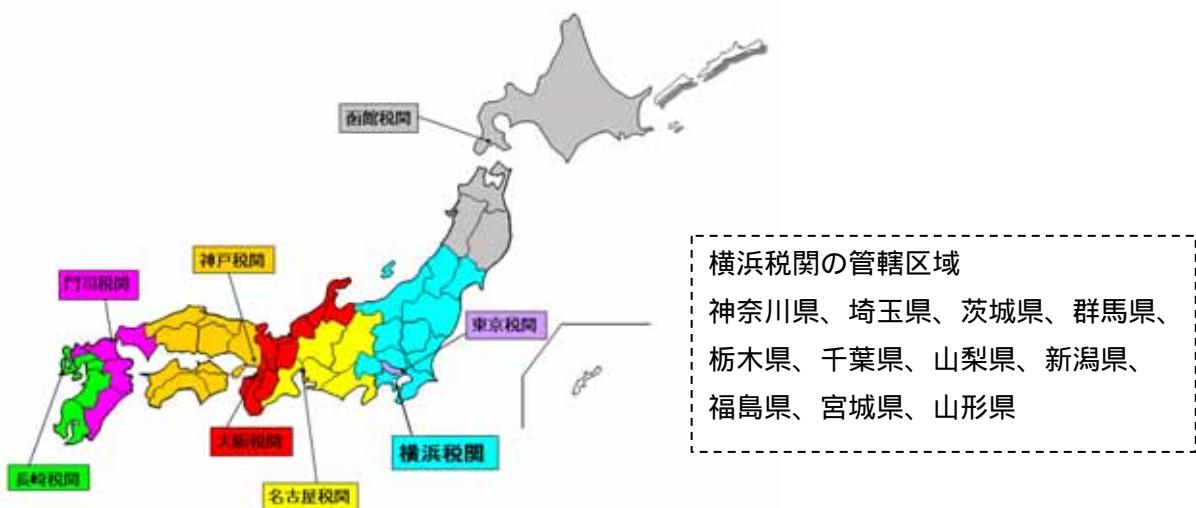
#### 4. 昭和12年(1937)5月当時の管轄区域

名古屋税關を新設、長野県・静岡県を名古屋税關の管轄に移管



#### 5. 昭和28年(1953)8月当時の管轄区域

横浜税關東京税關支署が独立し東京税關となる



#### 6. 現在の管轄区域

昭和30年(1955)7月、埼玉県・群馬県・山梨県・新潟県・山形県を東京税關の管轄に移管

昭和46年(1971)4月、千葉県の成田地区を、47年(1972)4月、同県の原木地区を東京税關の管轄に移管

昭和47年5月、沖縄地区税關を新設

